

比べてみよう!

JAXA・相模原市協力
全国一斉ミニ展示

天体のカケラたち

探査機はやぶさ2
(©JAXA)

はやぶさ2試料 (©JAXA)

採取

レプリカ
作成

©JAXA

配付

小惑星リュウグウ (©JAXA)

はや2 レプリカ 全国展示

©JAXA

小惑星イトカワ (©JAXA)

はやぶさ試料と
どう違う?

地球の石とは違う?

いろいろな
いん石と比べてよう!
(ほんもの)

はやぶさ・はやぶさ2試料のレプリカ・いん石・鉱物
貴重な天体のカケラたちのミニ展示

2022年
6月12日(日)~6月26日(日)
京都大学総合博物館

〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町
TEL: 075-753-3272 <https://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>



比べてみよう！天体のカケラたち

2020年12月6日、小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」で採取した約5.4gのサンプルを地球へと届けました。そのような貴重な試料を通して、宇宙の謎を解明することや、科学や技術を追求することの楽しさを実感していただきたいとの考えのもと、JAXA・相模原市・民間団体が共同で、リュウグウ粒子レプリカの全国への配付と展示を決めました。レプリカは等倍と10倍拡大の二種類が作成され、全国191施設で一斉に展示される予定です。当館も6月12日よりレプリカの展示を行います。

当館の展示では、リュウグウ粒子レプリカに加え、初代「はやぶさ」が持ち帰った小惑星「イトカワ」の粒子の拡大レプリカ(土山明 京都大学名誉教授 寄贈)と一緒に展示します。リュウグウ粒子とイトカワ粒子拡大レプリカとを見比べながら、「はやぶさ」と「はやぶさ2」の違いについても知って頂ければと思います。また、研究で使用される本物のいん石(スライス) やいん石に含まれる鉱物の展示も行います。いん石はサンプルリターンとは対極の立ち位置であることを解説し、両者の利点・難点について学んで頂ける展示を行います。これらの地球外の物質と地球の石との違いもあわせて解説・展示します。

小規模な展示ですが、普段目にするのことがないこれらの標本の観覧を通して、はやぶさ2が成し遂げた偉業と、地球外物質研究の奥深さを体感していただければと思います。

※主な展示品(予定)

- はやぶさ2(リュウグウ) 粒子 (等倍・10倍拡大)
- はやぶさ(イトカワ) 粒子 (~1000倍拡大)
- いん石
- 地球の鉱物・岩石

2022年 6月12日(日)～6月26日(日)

場所：京都大学総合博物館 1階エントランス
 開館時間：9:30～15:30(事前予約制)
 休館日：月曜日・火曜日、創立記念日(6月18日)
 入館料：一般400円/大学生300円

※以下の方は入館無料(要証明書)
 障害者手帳(アプリを含む)をお持ちの方と付き添いの方1名、
 70歳以上の方、京都府下の大学生、高等学校の生徒または18歳未満の者、
 中学校・小学校・特別支援学校等に在籍する生徒・児童、京都大学の学生・教職員

〒606-8501
 京都府京都市左京区吉田本町
 TEL (075)753-3272
<https://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>
 (右のQRコードからもアクセスできます)

アクセス
 京都バス「百万遍(ひゃくまんべん)」停留所より徒歩約2分
 京阪電鉄「出町柳駅」より徒歩約15分
 ※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

- ◇主催：京都大学総合博物館
- ◇協力：JAXA 宇宙科学研究所はやぶさ2プロジェクト
 JAXA 宇宙科学研究と夢を創る会
 銀河連邦サガミハラ共和国(相模原市)



総合博物館 HP

